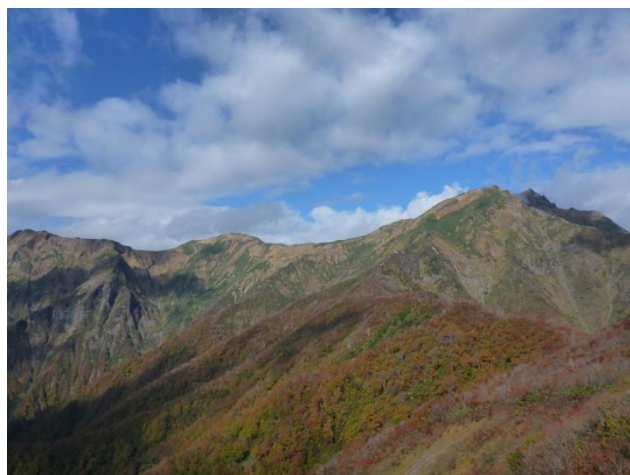


平成27年度に樹立・策定する利根上流森林計画区の概要

1 森林計画区の概要



日本百名山のひとつ谷川岳
(みなかみ町)



利根川の源流部・燧ヶ岳周辺森林生態系保護地域
(みなかみ町)

ア 位置

- 当計画区は群馬県北部に位置し、沼田市、みなかみ町、川場村、片品村、昭和村の1市1町3村に所在する国有林97千haが計画の対象です。

イ 国有林の特徴

- 当計画区の国有林は、里山から奥地山岳地帯まで広範囲に分布しており、特に景観に優れている箇所は、上信越高原国立公園をはじめ各種自然公園に指定されているとともに、谷川岳や武尊山など日本百名山に名を連ねる名山を8峰数えることができます。
- これらの山々を源とする名水は、その流れを利根川に合流して首都圏の水需要を賄っていることから首都圏の水源地域として、国有林の存在が重要な役割を担っています。
- また、利根川源流部や武尊山周辺には原生的なブナ林が広がっているほか、シオジの北限など貴重な植物群落や一般的な樹種の中でも遺伝資源として後世に残すことを目的とした森林などを保護林として維持、保全しています。
- これら豊かな自然環境の中で森林と直接親しむことができる場として、レクリエーションの森を44箇所設定し、広く国民に提供しています。
- さらに、国有林独自の取組とは別に、生物多様性の復元と持続的な地域づくりを進めるため、みなかみ町の「赤谷の森」において、地域住民、(財)日本自然保護協会と協働して「赤谷プロジェクト」の取組を推進しています。

ウ 森林資源の状況

人工林面積は28千ha、天然林面積は58千haです。

人工林(面積割合)は主に、カラマツで(44%)、スギ(27%)、ヒノキ(6%)、で26~40年生が68%、46年生以上が26%となっており、資源の充実とともに利用期を迎えた林分が多くあります。

天然林は、冷温帯植生の代表的なブナやミズナラをはじめ各種の広葉樹が大半を占めていますが、北部の尾根筋にはキタゴヨウやネズコ、アスナロなどの針葉樹も生育しています。

利根上流森林計画区の位置図



2 現行計画の概要

ア 保護林

保護林	10箇所	11,701ha
-----	------	----------

イ レクリエーションの森

自然観察教育林	4箇所	298ha
森林スポーツ林	2箇所	211ha
野外スポーツ地域	16箇所	3,506ha
風景林	6箇所	777ha
風致探勝林	5箇所	329ha
自然休養林	1箇所	1,394ha
その他施設敷	10箇所	7ha



武尊山カラマツ植物群落保護林
(片品村)

ウ 国民参加の森林づくり

ふれあいの森	2箇所	45ha
遊々の森	2箇所	16ha
社会貢献の森	2箇所	18ha

エ 伐採・保育事業量

主 伐	175千m3
間 伐	435千m3
人工造林	371ha
天然更新	189ha
下刈	1,738ha
つる切	107ha
除 伐	254ha
枝 打	16ha



高性能林業機械による低コスト集材
(昭和村)

オ 林道の事業量

林道開設	10路線	16,090m
林道改良	80路線	4,120m

カ 治山の事業量

保安林の整備	2,884ha
保全施設	25箇所



治山事業による崩壊地の復旧
(みなかみ町)

3 次期計画の基本的な考え方

次期計画では、民有林に係る施策との一体的な推進を図りつつ、公益重視の管理経営の一層の推進に取り組むほか、我が国の森林・林業再生への貢献として、民有林と連携した施業、地域材の安定的・効率的な供給体制の構築に取り組みます。

このような、基本的な考え方に基づき、当計画区において以下の取り組みを推進します。

- (1) 森林の持つ公益的機能をより一層発揮するため、針広混交林化、複層林化など多様な森林^{もり}づくりを推進します。
- (2) 地球温暖化防止に貢献する森林吸収量の確保のため、着実な間伐の実施に加え、主伐と主伐後の効率的な再生造林等に積極的に取り組みます。
- (3) 「赤谷プロジェクト」の取組を推進し、「赤谷の森」の生物多様性の復元と持続的な地域づくりを推進するとともに、原生的な森林生態系の保全に加え、溪畔周辺の森林については、本来あるべき森林植生（溪畔林）の維持・復元に取り組みます。
- (4) 民有林と連携して施業を行う森林共同施業団地や路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで高効率な作業システムの普及などを通して、森林・林業の再生に取り組みます。
 - ・川場村溝又入地区に設定した森林共同施業団地において、路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な作業システムの普及等による間伐材の利用を推進します。
- (5) 林産物の供給等を通じて、地域の川上・川中・川下の関係者との連携を強化し、地域材の安定的・効率的な供給体制の構築に取り組みます。
- (6) 「国民の森林」として、森林環境教育の推進、森林とのふれあいや国民参加の森林^{もり}づくり等を支援します。
- (7) 関係行政機関、地元猟友会等と連携して、ニホンジカの捕獲を推進するとともに、人工林に対する皮剥ぎ等の獣害対策に取り組みます。

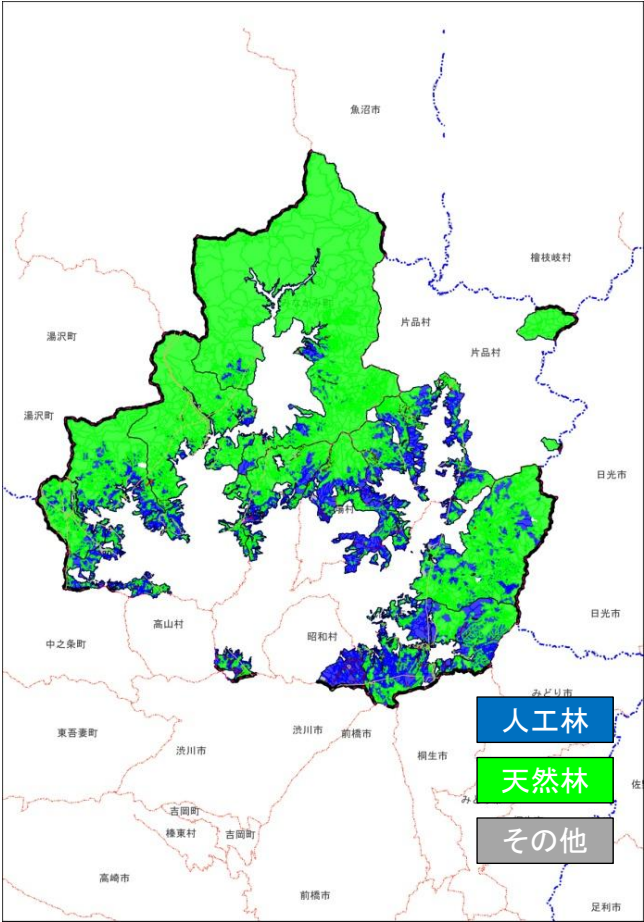
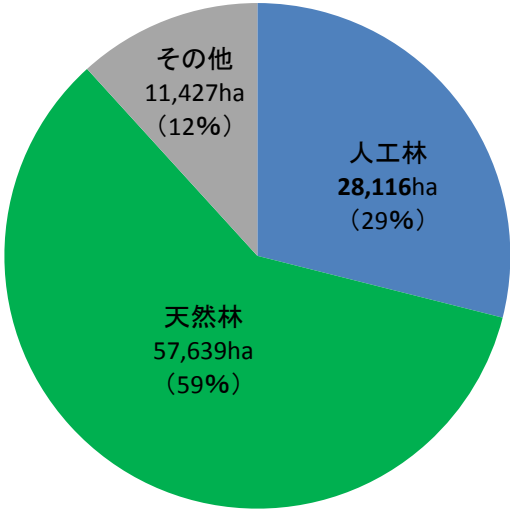
(参考1) 森林資源の現況

○市町村別森林面積等

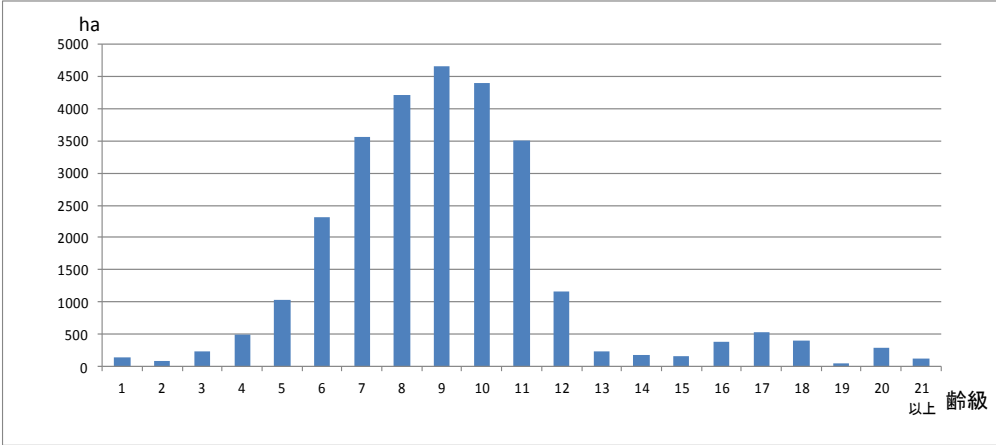
市町村名	市町村面積 A (ha)	森林面積 B (ha)	うち国有林 C (ha)	森林率 D=B/A(%)	国有林率 E=C/B(%)
沼田市	44,337	35,111	25,660	79	73
片品村	39,201	36,192	9,177	92	25
川場村	8,529	7,350	4,412	86	60
昭和村	6,417	2,594	1,157	40	45
みなかみ町	78,091	70,045	56,776	90	81
計	176,575	151,293	97,182	86	64

注) 1. 市町村面積は、平成21年度群馬県統計年鑑による。
2. 森林面積は、国有林の地域別の森林計画書、国有林面積は、地域管理経営計画書の数値である。
3. 端数処理の関係で総数は一致しない場合がある。

○人工林・天然林別割合 面積



○齢級別面積



人工林の齢級別では、8 齢級 (36年生) ~ 10 齢級 (50年生) が多く、利用期を迎えている森林が多ことから、計画的な間伐と主伐を実施する必要があります。

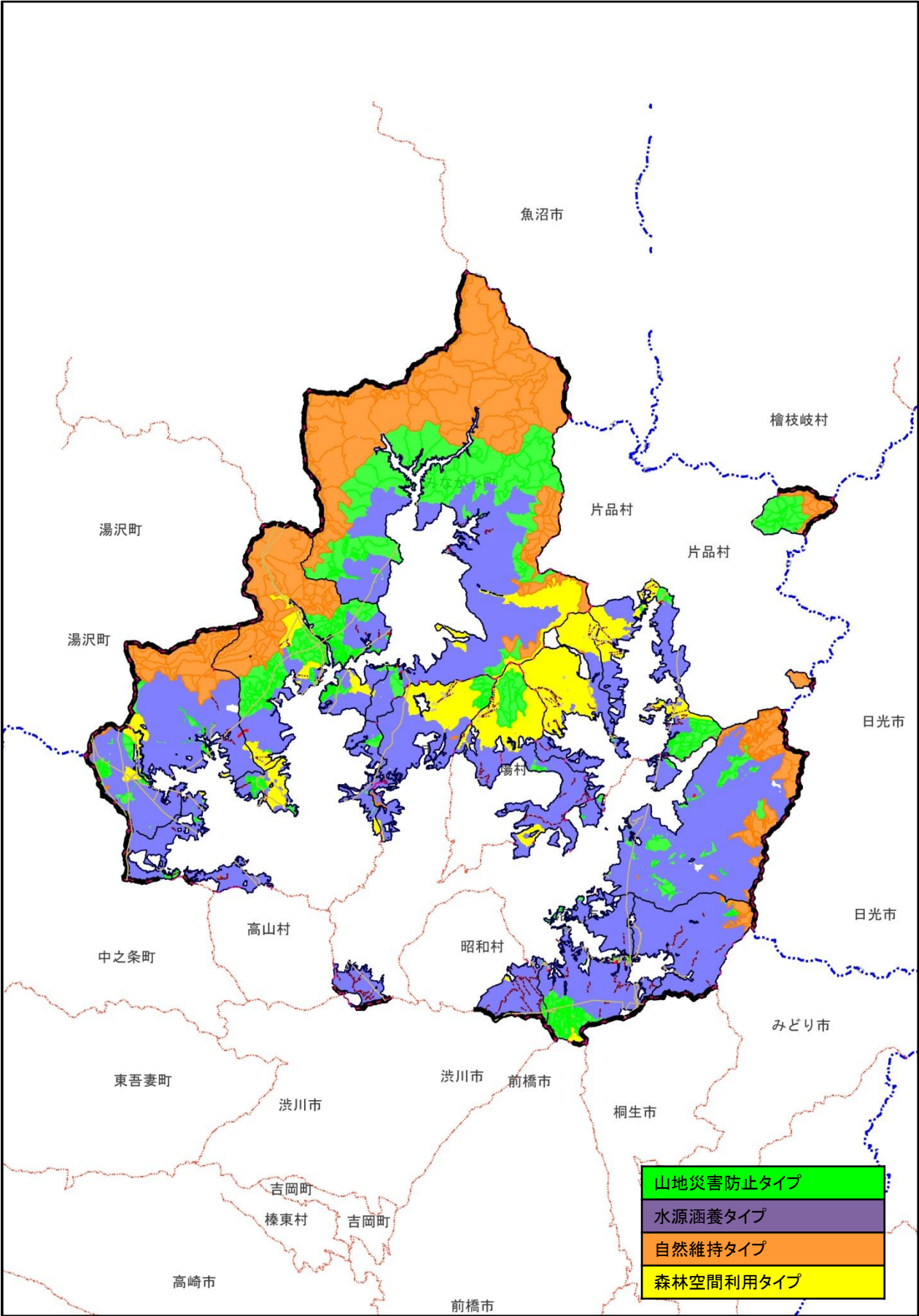
(参考2)機能類型

機能類型区分について

国有林の管理経営に当たっては、公益重視の管理経営を一層推進することとし、それぞれの国有林を重視すべき機能に応じて下表のとおり5つのタイプに区分し、それぞれの機能を最大限発揮させるための施業を推進しています。

機能類型区分		機能類型区分の考え方	管理経営の考え方	比率
山地災害防止タイプ	土砂流出・崩壊防備エリア	山地災害防止及び土壌保全機能の発揮を第一とすべき森林	根や表土の保全、下層植生の発達した森林の維持	18%
	気象害防備エリア			—
自然維持タイプ		原生的な森林生態系や希少な動植物の生育・生息する森林など生物多様性保全機能の発揮を第一とすべき森林	良好な自然環境を保持する森林、希少な動植物の生育・生息に適した森林の維持	25%
森林空間利用タイプ		保健、レクリエーション、文化機能の発揮を第一とすべき森林	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林の維持・造成	11%
快適環境形成タイプ		快適な環境の形成機能の発揮を第一とすべき森林	汚染物質の高い吸着能力、抵抗性がある樹種から構成される森林の維持	—
水源涵養タイプ		水源涵養機能の発揮を第一とすべき森林	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導等を推進し、森林資源の有効活用にも配慮	46%

機能類型位置図



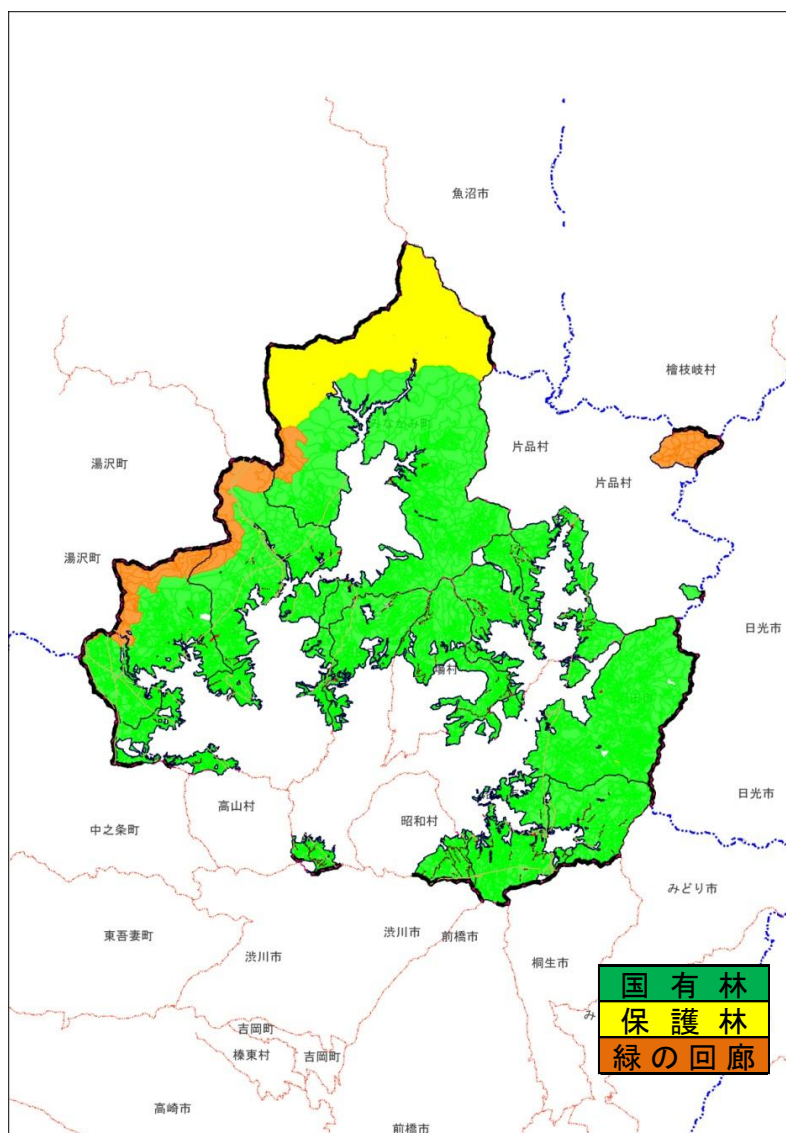
(参考3) 保護林及び緑の回廊

区 分		目 的	箇所数	面積(ha)
保 護 林	森林生態系保護地域	原生的な天然林を保存することにより森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究等に資することを目的とします。	1	11,654
	林木遺伝資源保存林	主として林木の遺伝資源を森林生態系内に保存することを目的とします。	4	36
	植物群落保護林	我が国又は地域の自然を代表するものとして植物群落等の維持、学術研究等に資することを目的とします。	5	11
緑の回廊		保護林と保護林を結ぶことで、野生動植物が移動し生活の場を広げ、より多様で充実した森林生態系の保全を図ることを目的とした区域です。	2	6,323

保護林

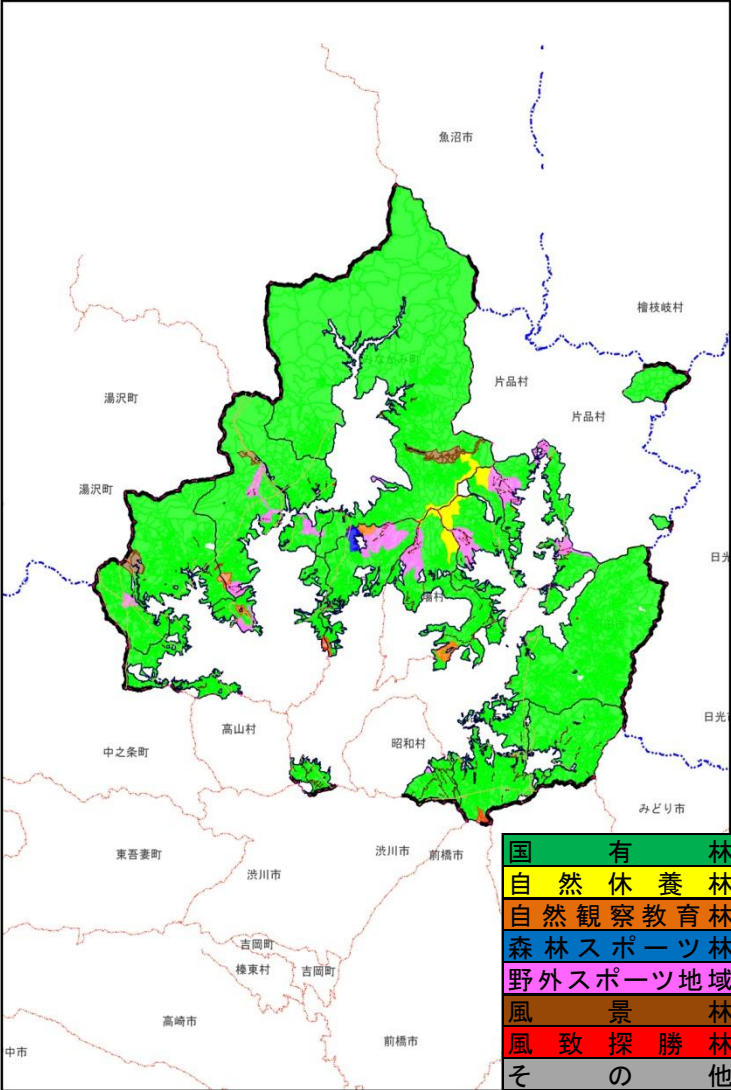
名 称	面 積 (ha)
森林生態系保護地域	11,654
利根川源流部・燧ヶ岳周辺	11,654
林木遺伝資源保存林	36
武尊山シラカンバ	9
栗原川ウダイカンバ	11
谷川岳・サワグルミ	8
一の倉・ブナ	8
植物群落保護林	11
武尊山カラマツ	2
法師ネズコ	3
大影ミヤマツチトリモチ	2
遠永シオジ	1
迦葉山天然ヒバ	3

名 称	面積(ha)
緑の回廊三国線	5,048
緑の回廊日光線	1,275



(参考4)レクリエーションの森

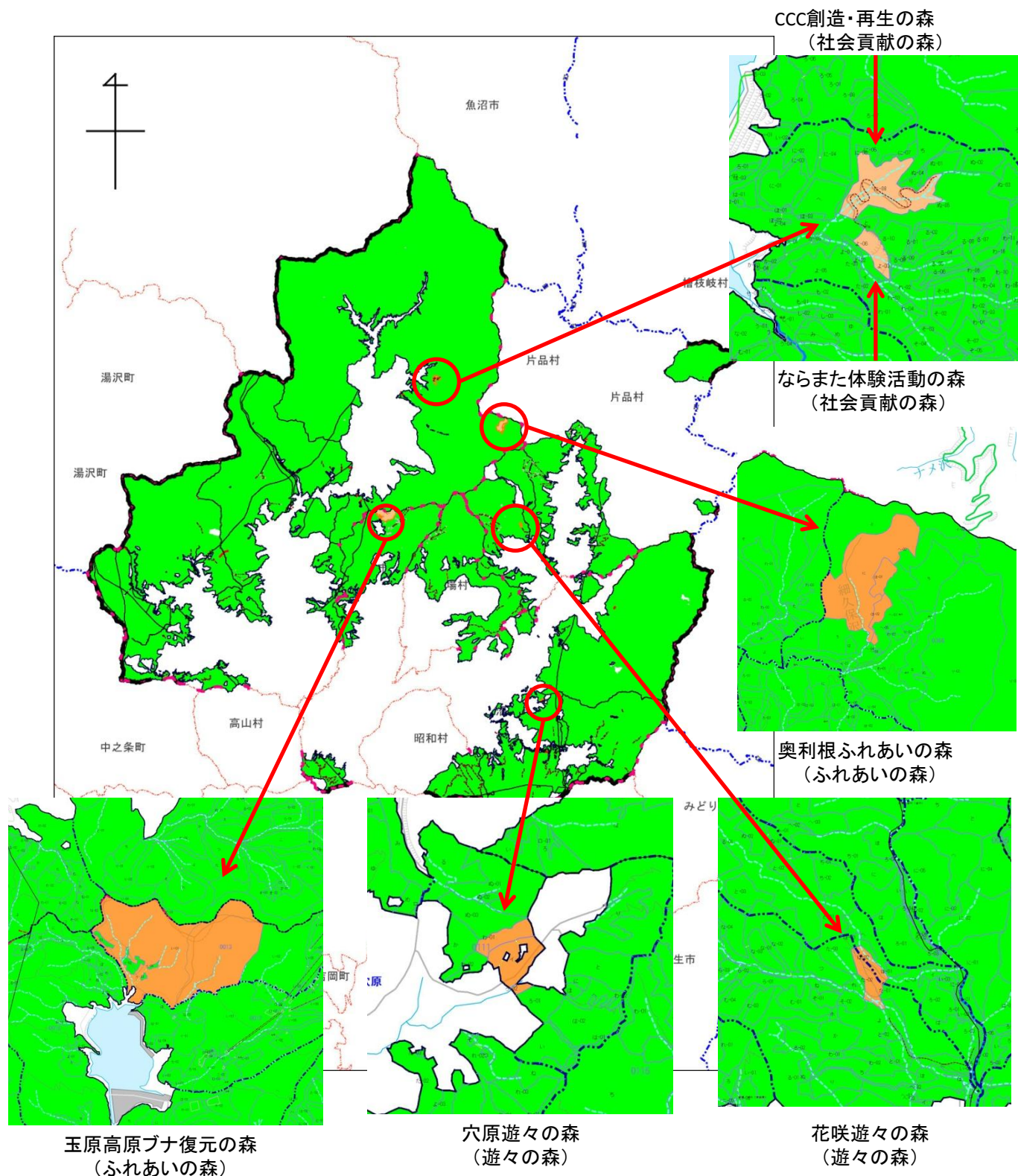
種類	特徴	箇所数	面積 (ha)
自然観察教育林	森林環境教育や自然観察に適している森林です。自然探勝を楽しみながら植生、野鳥などの観察や森林の働きなどを学ぶことができます。	4	298
森林スポーツ林	森林とふれあいながらスポーツを楽しめる森林です。キャンプ、フィールドアスレチック、サイクリングなど、アウトドアライフを楽しむことができます。	2	211
野外スポーツ地域	雄大な自然と新鮮な空気の中で、スキー、テニスなどのスポーツで爽快感を流し、リフレッシュできます。	16	3,506
風景林	名所、旧跡等と一体となって景勝地を形作ったり、展望台等から眺望される美しい森林です。	6	777
風致探勝林	山岳、湖沼、渓谷等が一体となった美しい自然景観を楽しめる森林で、遊歩道等を散策し、様々な樹木や四季折々の自然の織りなす彩りを味わえます。	5	329
自然休養林	特に風景が美しく、保健休養に適している森林です。自然探勝、登山、ハイキング、キャンプなど多様な森林レクリエーションを楽しむことができます。	1	1,394
その他(単独レク施設)	避難小屋等の単独でレクリエーションに利用される施設です。	10	7



名 称	面 積 (ha)
玉原自然観察教育林	128
針山自然観察教育林	1
越本自然観察教育林	5
雨乞山自然観察教育林	164
自然観察教育林 計	298
玉原森林スポーツ林	202
川場森林スポーツ林	9
森林スポーツ林 計	211
玉原スキー場	674
川場スキー場	495
武尊スキー場	419
四季の森ホワイトワールド尾瀬岩鞍	456
片品高原スキー場	117
尾瀬戸倉スキー場	156
尾瀬三ヶ峰スキー場	231
糸之瀬スポーツ林	18
大峰山スポーツ林	141
赤沢スキー場	110
天神平スキー場	210
大穴スキー場	33
ホワイトバレースキー場	83
宝台樹スキー場	36
吾妻耶山スキー場	170
奥利根国際スキー場	157
野外スポーツ地域 計	3506
老神風景林	7
不動滝風景林	2
三国峠風景林	275
三国風景林	1
照葉峡風景林	395
一の倉・マチガ沢風景林	97
風景林 計	777
吾妻耶山風致探勝林	105
大峰山風致探勝林	48
三峰山風致探勝林	83
赤城山風致探勝林	92
裏見の滝風致探勝林	1
風致探勝林 計	329
武尊自然休養林	1,394
自然休養林 計	1,394

（参考5）国民参加の森林づくり

種 類	内 容	箇所数	面積 (ha)
ふれあいの森	自主的な森林整備活動及びこれらの活動と一体となって行う森林環境教育等のフィールドを提供しています。	2	45
遊々の森	森林環境教育の推進を目的とした森林教室、自然観察、体験林業等の体験活動のフィールドを提供しています。	2	16
社会貢献の森	企業の社会的責任（CSR）活動等を目的とした森林整備を実施するフィールドを提供しています。	2	18



(参考6) 赤谷の森

当計画区では、群馬県みなかみ町北部に広がる約1万ヘクタールの国有林を「赤谷の森」として、生物多様性の復元と持続的な地域づくりをめざし、地域住民で組織する「赤谷プロジェクト地域協議会」、(財)日本自然保護協会、林野庁関東森林管理局が中核団体となり、協働して「三国山地/赤谷川・生物多様性復元計画(通称:赤谷プロジェクト)」に取り組んでいます。

赤谷の森エリア



赤谷の森(赤谷源流エリア)
(みなかみ町)

赤谷プロジェクトの仕組み

すべての取り組みは中核3団体で構成する「企画運営会議」で決定します。これらの関係者がそれぞれの知識や立場を活用しつつ相互に協力して、調査研究活動、森林の保全管理や環境教育を総合的に進めています。

